Ⓔ 財政・財源について

① どんなサービスにお金をかけるか？

外観

- 滑らしさ・味のある物・古い建物デザイン
- 観光目的で行きたいと思うデザイン
- ① コンパクト
- 海の見える図書館

内観

- バリアフリー対応の本棚
- ゆっくり本が読めるスペース
- 気持ちの良さ・きれいさ
- 自習スペースの確保
- 学習室

利便性

- 自動貸出機
- ① 学校教育支援・デジタル化・コミュニティ
- ① サービス提供時間
- 蔵書の数
- 駐車場

② 収益化のためのアイディア

資金調達

- ② ふるさと納税
- ふるさと納税
- 寄付（クラウドファンディング）
- ② クラウドファンディング
- ② 補助金・助成金
- ② 遺贈・寄付
- 国からの補助
- ② スポンサー
- 地元企業にお願いする

観光地化

- ② グッズ販売
- 観光客の来館
- 陶芸スペース
- ② 図書館の集客を生かして商店街を入れる
- 全国の図書館の中でここだけにしかない何かを作る
- カフェの運営（最初は金かかるが長期的に見ると収益になるかも）
- ② 有料スペース
- イベント
- 一部有料化（観光）

③ お金をかけないでもできる工夫

市民の協力

- ③ ボランティア活用
- 市民ボランティア
- 市民から不要な本を寄付してもらう
- 人との関わり
- 不要な家具の寄付を募る

連携

- 他の公共サービスとの連携（学校）
- ③ PFI方式
- 他の市との連携？

リノベ

- 新設できないのであれば…リノベーション（今のうち）
- ③ リノベーションor貸借

省人化

- デジタル化（人件費削減）
- ③ 無人化
- ③ セルフ化
- 省人化